



今年も司会を務めてくれた「オスベンギン」。
お笑いライブも行われ、会場を沸かせました!

利根町文化祭
利根町地場産業フェスティバル開催!
11月3~4日(土・日)
利根町公民館・利根町保健福祉センター駐車場



1
2
3
4

5
6
7

ステージ上のパフォーマンスは圧巻でした!

利根町文化祭は、「芸能部門」と「芸術部門」の2つの部門の発表があり、芸能部門では、総勢19組の方々が出場し、日ごろの練習の成果を披露されていました。

出演者は、楽器を駆使して演奏した方々や、自らの声を用いて発表した方々、また音楽に合わせてダンスをした方々など、いろいろなジャンルの発表がありました。

「孫が出るから来ちゃった」。楽しみ!と話していた方は、ステージでお孫さんが出るといふことで、ご友人の方と一緒に来ていたそうです。お孫さんのかわいいステージにご満悦だったようで、帰る際も終始笑顔で、とても微笑ましかったです。

今年もいろいろな作品が展示されました!

また芸術部門では、絵画や木彫などの作品や和紙ちぎり絵など、さまざまな作品が展示され、会場は芸術空間に包まれました。

来場された方に話を聞くと、手芸作品を見ていた方は、「細かいところまで、きれいに整っていてすごいわ。私には真似できない! (笑)」や、絵を見ていた方は、「芸術には、あんまり詳しくない自分でも、絵の素晴らしさは伝わってくるよね。」と真剣な表情で話していました。

今年で34回目を迎えた利根町文化祭。毎年いろいろな作品やステージで来場者を盛り上げてくれますので、今年来場出来なかった方!ぜひ来年お越しください!



今年も大盛況! 地場産フェス&文化祭!

昨年以上の集客となり、会場がいっぱいとなった利根町地場産業フェスティバルと利根町文化祭。今年も、利根町保健福祉センター駐車場および利根町公民館にて、11月3日(土)〜4日(日)にかけて開催されました。(文化祭のみ2日間開催)

地場産業フェスティバルは、昨年に比べ、ブースの数も増え、各ブース共に、にぎわいをみせていました。また、今年も「オスベンギン」を司会に迎え、独特のテンポでフェスティバル全体を盛り上げていただきました。

イベントとして、毎年恒例の米粉の無料配布やカシコンテスト、斉真舞踊研究所の方々と一緒に踊る「とねりん音頭」をはじめ、今年は新たに、町の野菜などを使って町の名物料理を作ろうという企画の「Toneeグランプリ」も開催しました。

来場者の投票の結果、見事「ツルクビカボチャのスープポタージュ」がグランプリに選ばれ、惜しくも2位となった「利根野菜汁」も、多くの方に試食していただき、来場者のお腹を満たしてくれました。

一言コメント!

料理名: ツルクビカボチャのスープポタージュ 作: 佐伯さん
材料はシンプルなのに、赤ちゃんからお年寄りまで食べられる料理です。栄養満点ですので、ぜひ作ってみてください。

料理名: 利根野菜汁 作: 蛸原さん
利根町の野菜をたくさん使って食べてみてください。これからの季節はよりおいしく感じられると思います。ぜひ、作ってみてください。